

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 3 年 10 月 11 日 (月) (17:30 ~19:30)

1. 初期支援 (はじめのかかわり)

メンバー 梶川 足立尚 山本 椎原 上見 十倉 井上 藤原崇
梶川み 足立洋 服部 市川

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1 人	11 人	3 人	人	15 人

前回の改善計画	・申し送りノートを見やすくするため、項目ごと (業務のこと、利用のこと等) に分けをするとともに、ペンの色を変え、分かりやすく情報共有をしていく。利用変更や休む理由を聞いた日に記載し、変更日のページにも記載し、どの職員も把握できているようにする。
前回の改善計画に対する取組み結果	・申し送りノートへ記載し、情報共有する意識は前年度と比較し、格段と上がっている。例えば、状態変化時や利用変更時の記載は漏れが少なくなってきた。しかし、色を変えるや項目ごとに区分するといった細かなところまでは至っていない。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	3	12			15
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	2	13			15
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いでの声掛けや気遣いができていますか?	4	10	1		15
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	4	10	1		15

できている点	・申し送りノートに、利用変更日と当日のページに変更内容を記録することや、業務変更や入浴時の身体チェック等について記録している。また、わからない時は、朝の申し送り時に質問し、理解に努めている。 ・家族送迎時など家族と関わる際、自宅での困り事や不安などについて尋ねている。
--------	---

できていない点	・申し送りノートの記載漏れや、確認サイン忘れがある。また、色分けの工夫が出来なかった。 ・必要としている支援や希望は情報提供書や所長、ケアマネから説明があるが利用者と直接顔を合わせる事で少しずつ理解していく事もある。 ・家族の不安を聞くことが出来ても、関係づくりへの配慮まで気が遣えていない。
---------	--

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内) ・前回、申し送りノートの区分をつけると曖昧になっていたため、変更事項、入浴、業務変更、利用変更や夜勤の様子等を明確にし、情報共有に努める。
---------------	--

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 3 年 10 月 11 日 (月) (17 : 30 ~19 : 30)

2. 「～したい」の実現 (自己実現の尊重)

メンバー 梶川 足立尚 山本 椎原 上見 十倉 井上 藤原崇
梶川み 足立洋 服部 市川

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	6 人	9 人	人	15 人

前回の改善計画

- ・聞き取りシートを作成する。(シート内の項目に目標についても聞き取れるものを作成。)
- ・担当職員が利用者の目標を把握し、目標に対して、どのようなサービスを提供していくかを検討する。

前回の改善計画に対する取組み結果

- ・聞き取りシート (項目内容として、生活動作である移動、トイレ、食事、入浴、整容の介助の必要度合いや、本人や家族の要望、自宅での過ごし方、地域との関わり) を作成し、担当職員は聞き取りを実施した。しかし、聞き取った内容から、次のアプローチに課題を残す。例えば、生活動作における支援に対しては個別対応できているが、要望に対してや地域との関わりからの支援はなかなか繋がっていない。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	「本人の目標 (ゴール)」がわかっていますか?		10	5		15
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?		9	6		15
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?		5	10		15
④	実践した (かかわった) 内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?	4	8	3		15

できている点

- ・普段より本人との関わりから、どのようなことをしたいのか、どういう思いであるかを理解しようと心掛けている。関わりから得た情報はリーダーに報告し、情報共有に努めている。また、朝の申し送りや毎月の会議で伝え、どう支援していくかを共有・支援している。

できていない点

- ・どうしても遠慮や意欲低下より、個々の利用者の思いや希望の本当のところまでは理解できていないと感じる。
- ・本人の目標をすべて把握出来ていないや、現状では目標が達成しにくいものになっている。

次回までの具体的な改善計画

- ・普段より本人や家族との関わりをもち、ミーティング内で情報共有していることは継続的に行っていき、定期的なアセスメントを行う。また、サービス担当者会議に参加していく。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 3 年 10 月 11 日 (月) (17:30 ~19:30)

3. 日常生活の支援

メンバー 梶川 足立尚 山本 椎原 上見 十倉 井上 藤原崇
梶川み 足立洋 服部 市川

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	2 人	10 人	3 人	人	15 人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> ・ 2. 「～したい」 の改善計画に記載した聞き取りシート内に以前の暮らし方の項目を設け、利用者把握に努める。
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> ・ 1. 同様、聞き取りシートを作成し、聞き取りの実施はできている利用者も多いが、中には認知面や性格的なことで聞き出せない利用者もいる。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が 10 個以上把握できていますか?	3	6	6		15
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	6	6	3		15
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?	2	8	5		15
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	6	8	1		15
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?	6	7	2		15

できている点	<ul style="list-style-type: none"> ・ 個々の利用者の形態に合わせた食事、入浴、排泄支援内容や状態変化等を朝の申し送りやミーティング時に全職種で情報交換し、対応している。また、気になる言動行動に関しても都度、報告するようにしている。
--------	--

できていない点	<ul style="list-style-type: none"> ・ 以前の暮らしはわからない事も多い。 ・ 声にならない声が言語化できていない。
---------	---

次回までの具体的な改善計画	<ul style="list-style-type: none"> ・ 本人とのコミュニケーションを大切にし、話をしてくれる環境をつくる。例えば、一対一での支援。散歩や爪切り等、なるべく話しやすい環境を作り、利用者のことを深く知る。
---------------	--

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 3 年 10 月 11 日 (月) (17 : 30 ~19 : 30)

4. 地域での暮らしの支援

メンバー 梶川 足立尚 山本 椎原 上見 十倉 井上 藤原崇
梶川み 足立洋 服部 市川

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	3 人	3 人	3 人	6 人	15 人

前回の改善計画
 ・サービス担当者会議には、出来る限り担当職員が参加する。参加出来ない場合は、会議内容について、情報を共有する。

前回の改善計画に対する取組み結果
 ・コロナ禍もあり、カンファレンスやサービス担当者会議の参加が出来にくかった。また、朝の申し送りやミーティングに報告があるが、それが何の会議の内容なのか明確ではなかった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?	2	8	3	2	15
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?		10	3	2	15
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?	3	8		4	15
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?	2	3	4	6	15

できている点
 ・利用時、本人や家族と関わるなかで、自宅での様子や生活スタイル等、確認するよう心掛けている。
 ・利用者によっては本人より、地域のことや隣人関係等の話を聞かせてもらい、把握できる方もいる。
 ・会議に参加する努力をしている。

できていない点
 ・民生委員や地域資源の把握ができていない。
 ・職員によっては、サービス担当者会議に参加する機会がなかった。

次回までの具体的な改善計画
 ・可能な限りサービス担当者会議へ参加する。また、ケアマネが自宅訪問時に同行し、利用者や家族をもっと知る機会をつくる。参加が難しい場合は、ケアマネよりミーティング時、サービス担当者会議内容という項目で報告を受け、情報共有していく。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 3 年 10 月 11 日 (月) (17 : 30 ~19 : 30)

5. 多機能性ある柔軟な支援

メンバー 梶川 足立尚 山本 椎原 上見 十倉 井上 藤原崇
梶川み 足立洋 服部 市川

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	4 人	8 人	1 人	2 人	15 人

前回の改善計画

- ・地域資源を活用するにあたり、まずは、その利用者の存在を多く知ってもらうことから始める。送迎時、近所の方にあいさつをし、柏原の郷を利用しているところから認知してもらう。

前回の改善計画に対する取組み結果

- ・送迎時に近所の方へあいさつをし、日常会話をすることもあった。また、ある利用者では、近所の方が利用者を心配してくれているので事業所の利用形態を伝えているケースもある。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?	2	9	3	2	15
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	5	10			15
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができますか?	4	10	1		15
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	4	10	1		15

できている点

- ・利用者宅、近所の方にあいさつしたり、話をしたりする機会があった。
- ・個々の利用者の事情に合わせた利用を一ヶ月単位でおおよそ決めているが、都度（状態や環境の変化等、状況に合わせて）対応を変えている。
- ・生活記録を時間があいた時に担当利用者だけでも読んで変化に気づこうとしている。

できていない点

- ・特に家族同居の方は、ほとんどの支援を家庭内で済ませ、地域の資源をうまく使えていないように思う。また、地域資源を把握出来ていない。

次回までの具体的な改善計画

- ・利用については、今後も臨機応変な対応で状況や状態に合わせ、変更追加等を調整していく。
- ・地域資源の理解を深めるため、来年度、事業所内研修項目に挙げる。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 3 年 10 月 11 日 (月) (17 : 30 ~19 : 30)

6. 連携・協働

メンバー 梶川 足立尚 山本 椎原 上見 十倉 井上 藤原崇
梶川み 足立洋 服部 市川

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	5 人	3 人	5 人	2 人	15 人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> ・カンファレンスには出来る限り担当職員が参加する。また、職員全体に内容を報告する。 ・各会議やイベント、活動に職員が参加できるように調整し、参加する。また、活動内容を全体に報告する。
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍もあり、会議やイベントが中止や人数制限等で、限定した職員対応になってしまった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	その他のサービス機関 (医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所) との会議を行っていますか?	4	4	2	5	15
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか?	2	4	5	4	15
③	地域の各種機関・団体 (自治会、町内会、婦人会、消防団等) の活動やイベントに参加していますか?	1	1	1	12	15
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか?		4	3	8	15

できている点	<ul style="list-style-type: none"> ・運営推進会議、退院前カンファレンスや栄養指導等に参加した。 ・認定こども園とのビデオレーターや作品交換を行った。
--------	--

できていない点	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍もあり、地域の活動やイベント自体が中止のことが多く、参加できていない。また、その他サービス機関との会議も中止や人数制限で参加できないケースがあった。
---------	---

次回までの具体的な改善計画	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍でもできるような交流の仕方、代替策を検討するとともに、予防策を講じ、安全に実施していく。
---------------	---

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 3 年 10 月 11 日 (月) (17 : 30 ~19 : 30)

7. 運営

メンバー 梶川 足立尚 山本 椎原 上見 十倉 井上 藤原崇
梶川み 足立洋 服部 市川

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	8 人	3 人	2 人	2 人	15 人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> 各職員が事業所のあり方について意見出来るよう、まず、小規模多機能型居宅介護事業所のことを知る。そのために、事業所内研修項目に「小規模について」という項目を設ける。
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> 事業所内研修の項目には入れていないが、ミーティング時に小規模について話し合いの時間を設け、意見交換している。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができていますか?		11	2	2	15
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	3	10		2	15
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?	2	7	3	3	15
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取り組みを行っていますか?	1	1	10	3	15

できている点	<ul style="list-style-type: none"> 利用者や家族からの言葉は他職員に伝えるようにしている。 すべての意見や苦情は所長や副所長にできるだけ伝えている。 事業所のあり方については、所長や職員と意見交換できている。
--------	--

できていない点	<ul style="list-style-type: none"> コロナ禍もあり、地域との関わりが出来ていない。 地域との関わりはほとんど持っていない。 地域と協働した取り組み。 コロナ禍もあり、地域との協働した取り組みが出来なかった。
---------	--

次回までの具体的な改善計画	<ul style="list-style-type: none"> 地域行事が開催できるようになれば、地域行事に参加していく。また、事業所内行事を開催した際に、地域の方から意見等を尋ねる時間を設ける。
---------------	--

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 3 年 10 月 11 日 (月) (17 : 30 ~19 : 30)

8. 質を向上するための取組み

メンバー 梶川 足立尚 山本 椎原 上見 十倉 井上 藤原崇
梶川み 足立洋 服部 市川

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	4 人	10 人	1 人	人	15 人

前回の改善計画
・事業所内研修は継続的に行っていく。 ・外部の研修や会議に参加できるように調整し、参加していく。
前回の改善計画に対する取組み結果
・継続して事業所内研修は実施できている。 ・外部の研修はコロナ禍もあり、実施されず、中止のケースがあり、参加に制限があった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	研修 (職場内・職場外) を実施・参加していますか	6	8	1		15
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	1	3	7	4	15
③	地域連絡会に参加していますか	1	3	8	3	15
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	3	10	2		15

できている点
・外部研修の知症や実践者研修に参加している職員もいる。 ・事業所では、年計画で毎月課題を設定し、当月の担当者が研修を受け持ち、参加している。 ・転倒のリスク等がある利用者を全職員で共有して対応している。

できていない点
・資格取得や研修の参加。 ・外部や地域の研修や会議には参加できていない。

次回までの具体的な改善計画
・継続して事業所内研修を実施する。また、受け持ち項目を変更し、スキルアップに繋げる。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和3年10月11日(月)(17:30~19:30)

9. 人権・プライバシー

メンバー 梶川 足立尚 山本 椎原 上見 十倉 井上 藤原崇
梶川み 足立洋 服部 市川

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	10人	5人	人	人	15人

前回の改善計画
<ul style="list-style-type: none">・事業所内研修に成年後見制度の項目を組み込み、理解するところからはじめる。・実施出来ている身体拘束をしないや虐待をしない、プライバシーを守ることを継続していく。
前回の改善計画に対する取組み結果
<ul style="list-style-type: none">・現時点で成年後見制度の研修は行われていない。実施予定ではある。・継続して、身体拘束や虐待は行われていない。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	身体拘束をしていない	10	5			15
②	虐待は行われていない	10	5			15
③	プライバシーが守られている	9	6			15
④	必要な方に成年後見制度を活用している		2	10	3	15
⑤	適正な個人情報の管理ができている	8	7			15

できている点
<ul style="list-style-type: none">・プライバシーに配慮しケアを行っている。・虐待や拘束となるケースは今までない。・虐待になりうる関わり方をしないよう心がけている。

できていない点
<ul style="list-style-type: none">・必要な方への成年後見制度の活用。

次回までの具体的な改善計画
<ul style="list-style-type: none">・事業所内研修項目(必須項目を含む)に各項目を挙げ、担当を付け、理解を深める。

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	医療法人社団 紀洋会	代表者	岡本 のぶ子	法人・事業所の特徴	<p>法人運営理念「地域に根ざした誠実でより良い医療・介護の実践」に基づき、まずは誠実であることから信頼に繋げていきたいと支援しています。特に在宅での生活をいかにサポートするかを本人や家族と協力しながら事業所の運営を行ってきました。</p> <p>柏原の郷では、身体を動かすこと・楽しみをもつことを目的として、体操やレクリエーションに力を入れています。また、できる限り在宅での生活を支援するため、訪問（買い物や掃除等）にも力を入れています。</p> <p>毎月、地域交流も行っており、体操と毎月テーマを変え、講話や体験等を提供しています。それをきっかけに気軽に立ち寄れる場所になればと考えています。</p>
事業所名	小規模多機能型居宅介護 柏原の郷	管理者	梶川 丞		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	0人	0人	4人	0人	1人	1人	0人	1人	0人	7人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認	<ul style="list-style-type: none"> 継続して多くの職員と評価改善計画を考える時間を設ける。 説明するだけでなく、書面を見て評価できるものを作成する。 	<ul style="list-style-type: none"> 改善計画を考える時間を設け、多くの職員と共同し、計画案を作成しました。 	<ul style="list-style-type: none"> 項目によっては改善計画に取り組んでいるように思う。 	<ul style="list-style-type: none"> 書面で見てもわかりやすい、資料配布をし、事業所の取り組みへの理解を深めてもらう。
B. 事業所のしつらえ・環境	<ul style="list-style-type: none"> 継続して、施錠せず対応しながらリスクマネジメントに考慮する。 引き続き、相談事に真摯に対応していく。 	<ul style="list-style-type: none"> 施錠せず、対応しており、門出入口のセンサーのみとしている。 直接、相談ごとは少なかったが、居宅を通しての相談は昨年と比べて多かった。 	<ul style="list-style-type: none"> コロナ禍もあり、立ち寄っていないため、実際はどうかかわからない。 家族送迎しているので、鍵はかかかっていないです。 	<ul style="list-style-type: none"> 事業所内での様子を動画で撮影し、雰囲気を理解してもらう。
C. 事業所と地域のかかわり	<ul style="list-style-type: none"> 行事の開催が未定であるため、まず民生委員や自治会の方と連絡を取り、関係性の構築に努める。 	<ul style="list-style-type: none"> 運営推進会議開催月に話すことはあったが、こまめなやり取りは出来なかった。 	<ul style="list-style-type: none"> 事業所へ行った時には、元気よくあいさつしてくれている。 コロナ禍のため、イベントへの声は掛けたが結局、中止となっている。 運営推進会議前には、直接、書面を渡して色々尋ねている。 事業所のことを知っている人は知っているが、知らない人は全く知らないか、老人施設やデイサービスとしか認識していない。 	<ul style="list-style-type: none"> 民生委員や自治会総代と運営推進会議開催時だけでなく、定期的に連絡を取り合い、事業所の状況や地域での相談ごとを把握するように努める。
D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み	<ul style="list-style-type: none"> 運営推進会議を書面ではなく、公民館等を借り、開催して有意義な意見交換を行う。 	<ul style="list-style-type: none"> 書面会議がメインとなってしまう、1度、事業所内で開催したが、公民館等を借りての開催には至っていない。 	<ul style="list-style-type: none"> なかなか、この状況下でイベントや会議は難しいのではないかな。 地域を交えた会議が必要なのか。 公民館を借りて、話し合いを設けてくれた。 	<ul style="list-style-type: none"> 介護や認知症への理解を深めてもらうために、相談会を開催する。そういった取り組みから事業所の周知をしていく。

<p>E. 運営推進会議を活かした取り組み</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・自治会総代や民生委員に広報を配布する。 ・地域の事例検討だけでなく、事業所の事例も議題に挙げる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・運営推進会議の項目に、事業所の事例を報告するとともに、地域での事例欄を設けている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・書面での開催が多かったので、わからない部分がある。 ・地域と一緒に取り組むのにも限度があるのではないか。 ・書面で事業所の事例記載あり、気になるところは尋ねるようになっている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・引き続き、運営推進会議項目として、地域および事業所の事例を挙げる。
<p>F. 事業所の防災・災害対策</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・公民館等の避難物品の確認および行政の備品等を確認しておく。 ・引き続き、警報時に自治会と連絡を取り合う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・公民館や避難場所の備品確認を行っている。 ・今年度は災害級の警報もなく、自治会へは連絡を入れていない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・公民館や避難場所には、ほとんど物品がない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・避難場所等において、物品が揃っていないため、何か合った際、事業所にある物品が何がどれくらいあるのかを地域にも提示しておく。 ・引き続き、警報時に自治会と連絡を取り合う。